

フォトボイスボックス 大好き☆出雲！倶楽部が取り組んだ「地域の魅力再発見」（佐田・須佐編）



須佐不思議

風穴の滝湊
一休みして。
神様が知っている不思議。
神様の声。
神様の足あと。
大地の風。
緑の須佐神社
秋を待つ、
もう少し待つ。

山懐のあたたかさ。
石に願いを。
天照大神と素戔鳴命

川の流れが聞こえる。
川の音が
見える。

須佐でっかい

緑の風が吹いている
二股の木
石畳
大杉を守り、
大杉に守られる。
緑を愛す。
ふるさとを愛す。
からりからり、絵馬が鳴る。

小さな声が聞こえる。
行く川の流
れ

フォトボイスボックス 大好き☆出雲！倶楽部が取り組んだ「地域の魅力再発見」（平田・唐川編）



唐川

杉の木立を抜けて。
あぶらぎり
自然というアトククシヨ
けものの道。
いのりの道。
くらしの道。
大杉などきに、
お参りするところ。
生業が美しい。
素戔鳴命の岩船
私には願いがある。
大きな自然に包まれた、
小さな私たち。
茶畑の畝
生き物密度、高いです。

岩を拜む。
風が生まれる。
雲が生まれる。
空が生まれる。
私が生まれる。
野辺の草木にも、
物語がある。
風が見える。
水のきらめき。
命のきらめき。
自然のかたちには、
表情がある。
出雲の昔は、
神代の音。
山の気が流れている。
風の音。
水の音。
生き物の音。
日々の音。
行き止まりの道。
人間はここまでです。

フォトボイスボックス 大好き☆出雲！倶楽部が取り組んだ「地域の魅力再発見」（大社・鵜鷺編）



フォトボイスボックス 大好き☆出雲！倶楽部が取り組んだ「地域の魅力再発見」（多伎・田儀編）





矢田 和則

森山 和義

柳楽 立稔

西尾 貴延

金築 宏

杉原 るみ子

金築 千晴

平田 明子

岩崎 恵子

森脇 真弓

編集後記

(順不同)

柳楽 立稔

1300年前の「出雲国風土記」については、書店に行ってみると専門家や郷土史研究家の方々の書籍が数多く並んでいます。専門的すぎてなかなか読み切れないという感想をお持ちの方が多いのではないのでしょうか。このたび出雲ブランド化推進市民委員会では、市民が手軽に読めるような現代版「おんぼろ出雲国風土記」を編纂することになりました。私達は出雲市に暮らしている一般の市民ですが、市民目線で風土記時代と今現在の出雲を比較することによって、出来るだけ分かりやすく心を掛けて編集しました。「出雲国風土記」の入門編として、この冊子で「出雲に生まれ、住んで良かった」「出雲に行ってみてみたい、暮らしてみたい」と、出雲への愛着がますます深まって頂けることを望んでおります。どうぞ、一度手にとってご覧頂けたら幸いです。

岩崎 恵子

ここ出雲に生まれて数十年。学生時代からこの出雲を離れ、家族の勤務の都合で出雲を何年か離れておりました。10年前に出雲に戻ることに。奇しくもその日は出雲市の合併の日でした。そして出雲のことを知らない自分が、今回この「現代版出雲国風土記」の編纂に関わらせていただくことは、意味の大きいことだったと思います。今回を通して出雲は他の地に比べて、独特の歴史として古くから伝わる風習があることが分かりました。この地に生まれたこと、住んでいることは私の誇りです。そして子供たちに伝えていきたいと思っています。

平田 明子

今の出雲を「風土記」という形でまとめてみれないだろうか？この、知らないが故の大胆な試みに、恐る恐る首を突っ込んでみたら・・・「意外と楽しかった！」というのが正直な今の感想です。どうにか発刊にこぎつけることが出来たのは、編集委員全員の真摯で前向きな作業の賜物と思います。そして、その作業のベースには、この5年間、行き着く先の見えない活動に、共に時間と労力を費やした「大好き☆出雲！倶楽部」のメンバーの皆さんの地道な努力と、出雲ブランド室の歴代の職員の皆さんの誠実な支えがありました。紙面を借りまして、心より感謝申し上げます。「社ガール」と言うには少し墓が立っていますが、これからも「出雲国風土記」を片手に大好きな出雲を発見する旅を続けたいと思っています。

森脇 真弓

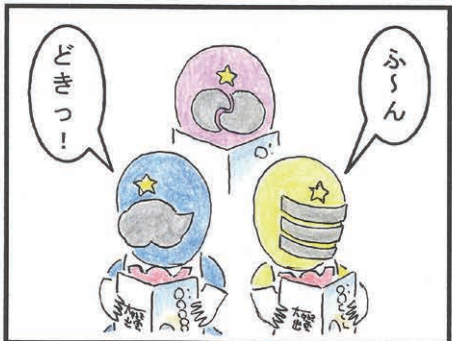
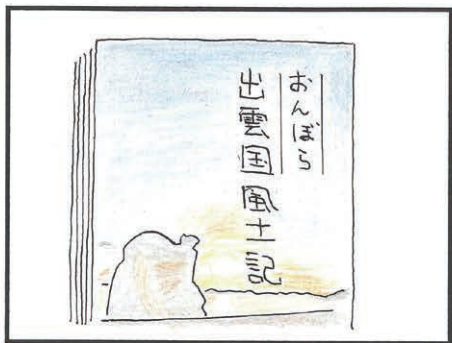
おんぼろとしたイメージしかない中で始まった「現代版出雲国風土記」編集。取材で訪れた場所はどこも、1300年の間、そこに住む地域の人々によって大切に守られ、しっかりと歴史と文化が息づいていることを感じました。出雲国風土記を紐づいていくうちに、出雲国が燦然と輝いていた時代に心をはせ、地名の由来、神話ロマンのおもしろさ、魅力に惹かれていきました。この冊子に出会うことで、出雲国風土記が身近な存在となり、その世界をちよつとのぞいてみようかというきっかけになれば、嬉しく思います。そして、自分のふるさと出雲の魅力を見直し、愛着と誇りを持って後世に伝承していく一助になることを願っています。

大好き☆出雲！倶楽部が取り組んだ「地域の魅力再発見」(斐川・荒神谷編)

フォトボイスボックス



出雲風土記 アイスギョウ



森山 和義

平成21年の「出雲ブランド戦略プロジェクトチーム」発足からブランド活動に参加し、更に平成23年から「出雲ブランド化推進市民委員会」の一員として活動してきました。このたび、その活動の成果として「現代版出雲風土記」を発刊できたことは私にとって大きな喜びです。この活動は感動と驚きの連続で、出雲の魅力を再発見できたことは何より私自身の宝物となりました。この冊子を一人でも多くの方に読んでいただき、一人一人があらためて出雲の魅力を認識、発見するきっかけになればと思います。そして各々の出雲風土記を作っていただければ幸いです。

西尾 貴延

この度、現代版出雲風土記の編集に関わらせていただく事により多くの気付きがありました。今まで何気に済ませていた事、無関心でいた事が如何に多かったのか。1300程前に編纂された「風土記」の内容と現代の出雲を照らし合わせることで色々と浮かび上がりました。変わった事、変らない事。残っているモノ、消えたモノ、新たに生まれたモノ。当然、まだまだ気付いていない多くの事柄が在るでしょう。そんな様々な事柄を読んでいただいた皆様にも感じていただければと思います。そして皆様それぞれに新たな発見をして頂たく事により、さらに現代版出雲風土記は発展していくでしょう。

矢田 和則

出雲ブランド化推進市民委員会の活動もこれまでたくさん参加してきましたが、今回は「出雲風土記」をテーマにした活動ということでこれまで私には無縁の世界ということもあり、正直戸惑いもありましたが、悩むよりとにかくやってみよう！の精神で参加しました。実際に参加してみても出雲市に対する新たな発見があったこと委員の皆さんと議論を交わしたなど大変貴重な体験となりました。今回の現代版出雲風土記が、市民のみなさんが出雲を大好きになるきっかけの一つになればと願っています。

杉原 るみ子

先日、『島根あるある』（佐藤英典著・出版元TOPブックス）という本を目にする機会がありました。島根の様々な「あるある」と思うことを箇条書きで紹介しているのですが、その中に「出雲神話も出雲風土記もほとんど知らない」や「郷土の歴史について学んだ方がいいだろうなと思うけど、その奥深さに挫折する」が挙がっていました。実は私も同感です。出雲風土記について、恥ずかしながら興味を持ったこともありませんでした。しかし、このたび出雲ブランド化推進市民委員会の委員としてこの「現代版出雲風土記」の編纂に携わるなかで、解説本を読み、専門家の先生の話を聞き、また現地へ行くなどの機会を持てたことだけでも収穫でした。この地の奥深さを改めて知ることができました。現代版風土記の完成度や周囲の評価はさておき、私としては充実した時間を過ごさせていただき感謝しています。

金築 千晴

子どもの頃は歴史が好きで、邪馬台国や古墳にとっても興味を持っていました。今回、時代は違いますが現代版出雲風土記の編纂に関わらせて頂くことになりとても楽しみにしておりました。編纂を進めていく中で、多くの気づき、驚きがあり改めて出雲の魅力を発見した次第です。これをきっかけに、これからも出雲の魅力を発見しドキドキする毎日を送って行きたいと思っています。

金築 宏

713年に風土記撰進の命令が出されてから約1300年後、現代版風土記を編纂することになりましたが、当時の方々は、1300年もの後世にまで読まれると思って作っていたのでしょうか？さて、我々が編纂した現在版風土記はどうでしょうか…
まあ1300年とはいませんが、せっかくなので、多くの方々に読んでもらえたらなあ、と思います。

参考とさせていただいた文献他 『解説出雲風土記』島根県教育委員会（2014年3月）、『出雲風土記』註論・関和彦（2006年）、『出雲風土記ハンドブック』島根県古代文化センター、『出雲風土記（10刷・改訂版）』川島美美子（2009年）、『古代出雲の医療と島人』学生社 眞壁霞子（よしこ）、『薬草図鑑』家の光協会 伊沢凡人、会田民雄、『出雲風土記』講談社 萩原千鶴、『ぼおるべん古事記（二天の巻）』平凡社 この史代、『ふるさと読本 いずも神話』島根県教育委員会、『平田市大辞典』平田市（2000年9月）、『佐田町史』佐田町教育委員会、『多伎大辞典』多伎町（2005年3月）、『多伎の郡の考古学』多伎町ライオンズクラブ、『宇比多伎山 朝山神社のしおり』、須佐神社しおり、島根県朝山森林公園自然観察路HP、出雲市HP、株式会社多伎振興HP

大好き 出雲!

『おんぼら出雲国風土記』は、ホームページ「いずもな暮らし」でも公開しています。

出雲市の魅力発見！



いずもな暮らし

<http://izumonakurashi.jp/>



編集・発行／大好き☆出雲！倶楽部

(出雲ブランド化推進市民委員会＋出雲ブランド戦略プロジェクトチーム)

初 版 平成27年 3月31日発行
第2版 平成27年12月18日発行